

学 校 名	山形市立第一中学校 山形市松波三丁目１番１５号 TEL;622-0121 FAX;633-9797	校　長	佐　竹　　紘
		研究主任	尾形　晶彦
研 究 主 題	『確かな学力を身につけ自己を豊かに表現する生徒の育成』（１年次） ～個を伸ばす学習指導・評価の工夫～		
研 究 主 題 設 定 の 理 由	学習指導要領においては、総則の中で生徒に生きる力を育むことを目指した幾つかのねらいを掲げているが、その一つとして「基礎・基本の確実な定着」をあげている。このねらいを実現するために、昨年度まで３年間、校内研究でも選択教科を中心として個に応じた学習過程を創意・工夫して取り組んできた。 その成果として、次の点について特に生徒の変容が見られた。○学習課題について主体的に取り組もうとする力がついてきた。○授業に集中する生徒が多く、挙手発言も活発になってきた。○考えや意見などをまとめて発言する力がついてきた。また指導面では、少人数学習やティーム・ティーチングなどを活用して生徒の習熟度に応じた指導がなされ、より個を大切にした取り組みがなされた。 課題としては、○各教科で基礎力が不足している面があり、学習を深めていく事が難しい場面がある。○様々な事象について多様な考え方や見方がまだ十分でなく、討論などの場面で意見を交わすなど交流する力が不十分である。という事柄があげられる。そこで今年度はこれらの生徒の実態から、必修教科の学習こそが全ての教育活動の礎となっていくと考え、これまでの選択教科の研究を継投し深めながら、特に必修教科の学習に焦点を当て、基礎・基本の確実な定着を図っていきたいと考える。また、生徒の個性や能力を伸ばすためには適正な評価がなされる必要がある。昨年度より取り入れられた絶対評価のあり方についても各教科で研究していかなければならないと感じている。更に時代の要請として、情報を活用する力（コンピュータ・リテラシー）は現代を生きるために最低限必要とされる素養といわれ、本校では基礎・基本の一つとしてコンピュータ・リテラシーを位置づけて研究をすすめていきたい。		
研 究 の 目 標	①必修教科を中心としながら各教科の基礎・基本を確実に定着させ、自ら学び考える力を育成する。 ②情報機器などを活用しながら、自己の考えを持って地域の人や外国人と関わり、積極的に学び合う生徒を育成する。 ③生徒の活動を適切に評価し、それを生徒にフィードバックして学習意欲を高める方法を確立する。		

研究の仮説	ア、生徒の実態を調査した上で、各教科で捉える基礎・基本の着実な定着を図る指導方法を確立することにより、一層個に応じた発展的な学力を望むことができるであろう。 イ、テレビ会議システムや e-mail 等の媒体を利用した言葉による意志や意見の交流の〔communication〕をすることにより、自己の考えや作品を豊かに表現する力を付けることができるであろう。 ウ、形成的評価を適切に行い、個々の活動にフィードバックさせていくことにより、一人一人の学習意欲を高め、確実な基礎・基本が身に付けることができるであろう。																				
研究の内容	○本研究は3年間を見通した運営を目指す。 ○研究組織は次のようにする。 研究推進委員会 ・研究主任と教務主任、各推進部長で組織 基礎・基本推進部会 評価推進部会 コミュニケーション推進部会 ・全職員がいずれかの推進部に所属し、全体で作り上げる研究を目指す。																				
研究の方法	○各推進部の取り組み 基礎・基本推進部会 ○ 必修教科を中心としながら、他の教育活動全ての活動を通して、生徒に基礎学力を付けていくための研究を進める。 評価推進部会 ○ 評価の方法を見直し、より適切な評価で生徒が意欲を持って毎日の学習に取り組めるようにしていく。 コミュニケーション推進部会 ○ 主にPCを使用した学習を通して、生徒のコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力を高める手だてを工夫していく。 ○ テレビ会議システムを意図的に活用する学習カリキュラムを全教科で作成し、地域や他校さらには他国とのコミュニケーションを十分に持てるような力をつけられるようにしていく。																				
研究の計画	校内授業研究会を6月と11月に計画し、全教科（含ひまわり学級）が授業を行う。また、今年度中に全教員が教科内で研究授業を行う。 <table><tr><td>4月 7日</td><td>第1回校内研修会（本年度の研究構想）</td><td rowspan="10">各教科授業研究</td><td rowspan="10">コンピュータ研修</td></tr><tr><td>5月27日</td><td>研究推進委員会（研究計画）</td></tr><tr><td>6月19日</td><td>第1回校内研究会（社会・理科・英語・美術・保体授業）</td></tr><tr><td>7月14日</td><td>研究推進委員会（絶対評価）</td></tr><tr><td>8月19日</td><td>第2回校内研修会（テレビ会議システム操作）</td></tr><tr><td>10月22日</td><td>市公開研究会（金井中学校）</td></tr><tr><td>11月12日</td><td>第2回校内研究会（国語・数学・技家・特殊授業）</td></tr><tr><td>12月 4日</td><td>研究推進委員会（本年度研究の成果と課題について）</td></tr><tr><td>1月19日</td><td>第3回校内研修会（本年度研究の成果と課題、次年度の方向）</td></tr></table>	4月 7日	第1回校内研修会（本年度の研究構想）	各教科授業研究	コンピュータ研修	5月27日	研究推進委員会（研究計画）	6月19日	第1回校内研究会（社会・理科・英語・美術・保体授業）	7月14日	研究推進委員会（絶対評価）	8月19日	第2回校内研修会（テレビ会議システム操作）	10月22日	市公開研究会（金井中学校）	11月12日	第2回校内研究会（国語・数学・技家・特殊授業）	12月 4日	研究推進委員会（本年度研究の成果と課題について）	1月19日	第3回校内研修会（本年度研究の成果と課題、次年度の方向）
4月 7日	第1回校内研修会（本年度の研究構想）	各教科授業研究	コンピュータ研修																		
5月27日	研究推進委員会（研究計画）																				
6月19日	第1回校内研究会（社会・理科・英語・美術・保体授業）																				
7月14日	研究推進委員会（絶対評価）																				
8月19日	第2回校内研修会（テレビ会議システム操作）																				
10月22日	市公開研究会（金井中学校）																				
11月12日	第2回校内研究会（国語・数学・技家・特殊授業）																				
12月 4日	研究推進委員会（本年度研究の成果と課題について）																				
1月19日	第3回校内研修会（本年度研究の成果と課題、次年度の方向）																				